

小笠原村は

小笠原村環境課
2-2270

ゼロカーボンの島

を目指します!

～人々の暮らしと島々の自然を守り紡いでいくために～

小笠原村は「ゼロカーボンシティ」^(※1)を宣言し、
みんなでゼロカーボン実現に取り組むために「小笠原村地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」^(※2)の策定を進めています。
今回、計画づくりの一環としてワークショップを開催し、将来の小笠原を担う中学生を中心とした村民の皆さまにご参加いただきました。
今回はその結果をご紹介します。

君の手でつくろう 未来の小笠原!

ゼロカーボンワークショップ

開催結果報告

開催概要

- 日時 令和5年10月30日(月) 9:00~10:30
- 場所 父島：地域福祉センター 大会議室
母島：村民会館 体育室

当日は、オンラインで父島と母島の両会場を繋ぎながら開催しました。
父島会場からは27人、母島会場からは6人の計33人(うち、中学生15人)がワークショップに参加しました。

当日の流れ

1. 話題提供

「地球温暖化ってなに？」
「小笠原ではどんなことが起きるの？」など、地球温暖化やゼロカーボンについてクイズも交えながらみんなで学びました。

Q. 小笠原で一番使われているエネルギーはどれ？

正解だと思う色の札をあげてクイズ形式で学びました

…何だろう？

2. グループワーク

小笠原をゼロカーボンの島にするために自分たちができること(ゼロカーボンアクション)をグループで話し合い、ゼロカーボンアクションビンゴを作成しました。

ゼロカーボンアクションをマスの中に書き込んでビンゴカードを作成しました

3. ビンゴゲーム

グループごとに作成したビンゴカードを使ってみんなで楽しくビンゴゲームを行いながら、各グループから出たゼロカーボンアクションのアイデアを共有しました。

BINGO!

同じアイデアがあった!

みんなで考えた小笠原のゼロカーボンアクション

グループワークでは参加者の皆さんから、ゼロカーボンアクションのアイデアがたくさん出ました。ここではその一部を紹介します。

省エネ・節電

- ・使っていない電気はマメに消す
- ・テレビをつけっぱなしにしない
- ・暑くなったらクーラーのかわりに海に入る



再エネ

- ・家にソーラーパネルをつける
- ・雨を利用した水力発電
- ・自転車で発電



ゴミの減量

- ・使い捨てのものを買わない
- ・エコバックを使う
- ・コンポストを設置する
- ・ごみの分別をする
- ・マイボトルなどのマイ〇〇をもつ



節水

- ・雨水をトイレ、雑排水に利用する
- ・水を出しすぎない
- ・お風呂、シャワーは順番に素早く交代して入る



エコな移動

- ・ノーカーデーをつくって、その日は自転車や徒歩で移動する
- ・車に乗るときはなるべく相乗りする
- ・カヌーやSUPで移動



その他

- ・外来樹木を駆除して在来植物を植える
- ・環境にやさしい製品を使う
- ・島内産の食材を使う
- ・みんなで集まってご飯を食べる



参加者の感想

自分では思いつかないアイデアをたくさん知ることができた

あらためて地球の現状とその解決策を考えることができた

ひとりひとりが気をつけることが大切

未来のために、まず自分が続けていくことから始めていきたい



「ゼロカーボンの島」実現に向けて計画づくりを進めていきます。

ワークショップ参加者のご意見も参考にしながら、小笠原みんなでゼロカーボン実現に取り組んでいくための計画、「小笠原村地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」^(※2)の策定に向けて引き続き検討を進めていきます。
計画案については2月頃にパブコメを実施し、村民の皆さまにもご意見を伺う予定です。

※1 2050年までにCO₂の排出量実質ゼロを目指す旨を首長もしくは地方公共団体として公表した自治体のこと。

※2 温室効果ガスの排出量削減等を推進するための総合的な計画。小笠原村の現況や温室効果ガスの削減目標、その目標を達成するために必要な施策(再エネ導入や省エネ促進など)を記載するもの。